

## 取扱説明書

# KANEKA Sample Storage Solution for PCR

### <使用目的>

本品は検体中に含まれる核酸（DNA 及び RNA）の保存及び輸送を目的とした研究用試薬です。

### <形状・構造>

KANEKA Sample Storage Solution for PCR 2 mL 100 本入り

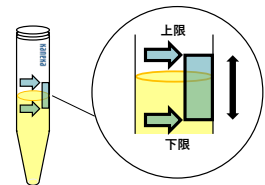
製品番号：KN-T101703



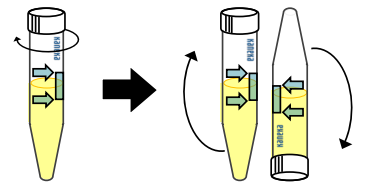
### <使用方法>

#### 尿等の液体の場合

- チューブのキャップを外し、検体をスポイト等で 2 mL 程度分取します。
- チューブ側面ラベルに印字された上限～下限の範囲内に液体があることを確認しながら、検体をチューブに入れます。  
※指定範囲から外れた場合、検査が適切に行えない可能性があります。

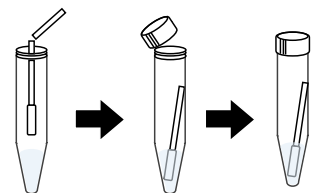


- チューブのキャップを完全に閉めます。  
※キャップが正しく閉められていない場合、液漏れ等により検査ができない可能性があります。
- チューブ内の液体試薬に混和します。



#### 綿棒等を用いて採取した検体（（例）腔擦過物や口腔粘膜擦過物等）の場合

- チューブのキャップを外し、綿棒ごとチューブ内に挿し入れます。
- 綿棒がチューブからはみ出る場合は、綿棒の軸を折る等により、完全にチューブ内に格納してください。
- チューブのキャップを完全に閉めます。  
※キャップが正しく閉められていない場合、液漏れ等により検査ができない可能性があります。



### <PCR 前に必ず実行すること>

- 本品は塩酸グアニジンを含むため、PCR 反応の前に検体と液体試薬の混合物を市販装置・キットにて核酸精製操作を実施してください。核酸精製をせずに直接検査に使用した場合、PCR 反応が阻害され、正しい検査結果が得られません。
- 核酸精製を行う前に、検体と液体試薬の混合物をボルテックスミキサー等でよく攪拌してください。

### <使用上の注意>

1. 本品の使用は 1 回限りです。再使用はできません。
2. 液漏れ等の異常が認められた場合は使用しないでください。
3. 検体採取後はすみやかに **KANEKA Sample Storage Solution for PCR** に入れてください。採取後、長期間放置した検体は劣化が進行している可能性があります。
4. 検体採取の際は、使用する綿棒等の器具の取扱説明書や製造・販売元の指示内容に従って採取してください。
5. 検体は感染の危険性があるものとして、保護具（眼鏡、手袋、マスク等）を着用したうえで操作してください。
6. チューブ内の液体試薬は、検体を採取する前の綿棒を濡らす、検体採取部位を洗浄する等の目的で使用しないでください。
7. 液体試薬に直接触れたり、口に入れたりしないでください。万が一、液体試薬に暴露した場合は、大量の水で十分に洗い流し、必要に応じて医師の診察を受けてください。
8. 検査機関への輸送等を必要とする場合は、当該機関の指示内容に従ってください。
9. 本品を検査試薬や装置と組み合わせて使用する場合は、予め使用者がバリデーションを行ってください。
10. 使用後のチューブは、キャップを閉めたうえで、施設の感染性廃棄物の処理規定に従い適切に処分してください。
11. 本品は塩酸グアニジンを含んでおります。そのため、本品を次亜塩素酸ナトリウム（漂白剤）などに直接触れないようにしてください。有毒ガスが発生する可能性があります。
12. 内容物をこぼした場合は、直ぐに水で希釈した上で拭き取ってください。

### <保管方法、有効期限>

#### 1. 保管方法

2～30℃で保管してください。

保管期間：検体採取し、本品と混合した溶液は 30 日間保管可能です。

※高温・多湿及び直射日光を避けて保管してください。

※検体の安定性の観点から、検体と混合した後は冷蔵庫等の保冷条件下で保管することを推奨します。

#### 2. 有効期限

製造後 2 年

外装（箱）及びチューブラベルに、製造番号とともに記載してあります。

### <問い合わせ先>

株式会社カネカ お問い合わせ窓口

電話番号：079-445-2406

受付時間：土日祝日除く 平日 9:00～17:00

製造販売元：株式会社カネカ

〒530-8288 大阪府大阪市北区中之島 2-3-18

URL <https://www.kaneka-labtest.com/>